

大学院進学における博士推薦枠の設置について

機械工学専攻博士課程前期課程（修士課程）の大学院試験を受験し合格した者について、本専攻博士課程後期課程（博士課程）への進学を希望する者を対象に、配属される研究室を優先して選択できる博士推薦枠を設置する。制度の概要は以下の通り。

- 修士課程の大学院試験を受験し合格した者の中で博士課程への進学を希望する者は、修士課程大学院試験の前に指導予定教員の承諾を得た後、博士推薦枠に応募することができる。
- 博士推薦枠に応募した者の中から修士課程大学院試験の成績上位 5 名程度を博士推薦枠該当者として選抜する。
- 博士推薦枠該当者は修士課程入学後に指導予定教員が所属する第 1 希望の研究室に配属される。
- 博士推薦枠該当者で研究室配属された者は修士課程修了前に博士課程の大学院入学試験を受験するものとする。そのため、修士修了時の就職に進路変更した際は、原則として就職に関する学校推薦は出さない。

博士進学枠へ応募する者は本応募用紙に必要事項を記入、押印、指導予定教員の承諾、押印の上、大学院試験願書提出日までに指導予定教員へ応募用紙を提出すること。

2018 年 2 月 5 日 施行

_____ 年 月 日

博士推薦枠応募用紙

_____ 年度大学院博士課程前期課程入試に合格した場合、博士課程後期課程に進学し下記指導予定教員の指導を受けることを希望しているため、博士推薦枠での研究室配属に応募します。

氏名： _____ 印 _____ 希望研究室： _____

指導予定教員 氏名： _____ 印 _____

（下線部を記入、押印）